様式第１号（第８条関係）

スポットワーク活用支援補助金　交付申請書

令和　　年　月　日

　公益財団法人 仙台観光国際協会

理事長 結城　由夫　様

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者 | 郵便番号 〒　　　－  本店所在地  又は住民登録地 |
| フリガナ  法人名  又は屋号 |
| 代表者 | 役職 |
| フリガナ  氏名　　　　　　　　　　　　　㊞ |

スポットワーク活用支援補助金交付要綱第８条の規定により、補助金の交付を申請します。

記

１　補助金交付申請額　　　金　　　　　　　　　　　　円

２　補助金交付予定額の積算根拠

|  |  |
| --- | --- |
| 補助対象経費の額 | 補助金交付予定額　　　上限１０万円 |
| 円 | 円（千円未満の端数切捨て） |

３　添付書類

* 補助対象経費の内訳書（見込み）（別紙１）
* スポットワーク事業者のサービス利用に係る費用の見積書の写し又は手数料計算根拠がわかる資料
* 利用予定であるスポットワークサービスの概要がわかる資料
* 申請者の概要がわかる資料（旅館営業許可証の写し）

**次のページの誓約事項もご確認ください。**

|  |  |
| --- | --- |
| チェック欄 | 私は、スポットワーク活用支援補助金の交付申請に関して、下記のとおり誓約します。 |
| □ | スポットワーク活用支援補助金申請の手引き等を確認しており、補助金の申請に関し、全ての申請要件を満たしています。 |
| □ | スポットワーク活用支援補助金交付要綱の内容に従うことについて同意します。 |
| □ | 虚偽その他不正の手段により支援金の交付の決定又は交付を受けたことが判明した場合はスポットワーク活用支援補助金交付要綱第１７条並びに第１８条の規定により、交付決定の取消や補助金の返還等に応じます。 |
| □ | （公財）仙台観光国際協会から報告・立入検査等の求めがあった場合は、これに応じます。 |
| □ | 申請内容に虚偽その他不正があった場合は、事業者名等の情報が公表されることに同意します。 |
| □ | スポットワーク活用支援補助金交付要領第条３第１項の規定に基づき、 法人の市民税及び事業者税に係る仙台市長に対する申告（当該申告の義務を有する者に限る。）を行っており、かつ、仙台市の市税を滞納していません。 |
| □ | スポットワーク活用支援補助金交付要領第３条第２項の規定に基づき、代表者、役員又は使用人その他の従業員等が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団員に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。 |
| □ | スポットワーク活用支援補助金交付要領第３条第３項の規定に基づき、宗教活動や政治活動を目的とした団体・事業者ではありません。 |
| □ | スポットワーク活用支援補助金交付要領第３条第４項の規定に基づき、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122 号）第２条第５ 項に掲げる「性風俗関連特殊営業」及びそれに類する事業を行っていません。 |
| □ | 申請書類及び添付書類の内容について、（公財）仙台観光国際協会が他の行政機関や警察等に確認等を行うとともに、他の行政機関や警察等が補助金の支給要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、申請書類及び添付書類に記載された情報を他の行政機関や警察等の求めに応じて情報提供することに同意します。 |

４　誓約事項（申請にあたっては全ての事項を確認し、同意のチェックが必要です）